

様式第 10

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
西尾市	西尾市	平成26～30年度	平成26～30年度

1 目標の達成状況
(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成24年度)	目 標 (令和元年度) A	実 績 (令和元年度) B	実績 /目標	
総人口	169,775 人	166,442 人	172,114 人	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	106,034 人	134,485 人	129,985 人	84.2%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	62.5%	80.8%	75.5%	71.2%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	17,673 人	19,307 人	16,049 人	-99.4%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	10.4%	11.6%	9.3%	-91.2%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	21,201 人	8,322 人	10,400 人	83.9%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	12.5%	5.0%	6.0%	86.1%
未処理人口	24,867 人	4,328 人	15,680 人	44.7%	

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

計画策定当時においては、公共下水道及び集落排水施設の供用区域の拡張が見込まれていたが、財政状況の悪化や人口減少が見込まれる中で方針転換を行い、供用区域の見直しが行われたことが要因の1つである。

公共下水道については、供用区域内での接続率が87.3%であり、計画通り接続工事が進行していないことも要因となっている。

集落排水施設は平成25年度供用開始分にて整備事業を終了した。翌年度までは接続人口が増加したが、以後は地域人口の減少とともに減少に転じた。平成27年度に供用人口の算定方法を見直した影響もあり、最終的に計画策定時よりも減少することとなった。

合併処理浄化槽等は公共下水道及び集落排水施設等の整備が進まなかったこと、これらの区域において合併処理浄化槽への転換が進んだことから、当初の計画よりも減少幅が少なかった。

未処理人口についても公共下水道及び集落排水設備等の整備が進まなかった影響を強く受け、目標を達成できなかった。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和5年度まで

農業集落排水施設整備事業に続き、令和2年度以降、新規の公共下水道整備事業が停止されたため、接続率の向上を加味しても目標値の達成は困難な状況にあるが、引き続きホームページ等にて接続率向上を呼び掛け普及推進を図る。
また、これらが整備される予定であった地域における汚水衛生処理人口については合併処理浄化槽による汚水衛生処理人口に読み替え、最終的に汚水衛生未処理人口が当初の目標を達成するよう合併処理浄化槽整備に係る補助金制度の周知など積極的に合併処理浄化槽の普及啓発を実施する。

(都道府県知事の所見)

公共下水道及び集落排水事業については、市の汚水処理事業の見直しにより、地域計画策定当初に見込まれていた区域から縮小したことに伴い、目標人口・普及率に達しなかった。

また、公共下水道及び集落排水事業区域の減少により、浄化槽整備区域が拡大した結果、計画策定当初に公共下水道及び集落排水事業を予定していた区域内の合併処理浄化槽等人口分が増加し、合併処理浄化槽等人口・普及率ともに、目標まで減少しなかった。

生活排水処理の普及拡大については、環境保全に対する意識を高め、市民と行政が一体となって進めていくことが重要である。公共下水道区域、集落排水事業区域及び浄化槽整備区域において、それぞれ改善計画書に示す広報・啓発活動を積極的に推進することで、目標を達成するよう努めていただきたい。